

# 1年学年だより 文化祭が行われました！

能美市立根上中学校  
令和7年(2025年)  
11月20日(水)No.16



文化祭の感想第二弾です！3組と4組の生徒の感想を一部ご紹介します！仲間と共に頑張った文化祭、そこから得た学びの数々・・・。素晴らしい思い出を胸に、これから的生活にいかしていきましょう！

## 過程が大切

文化祭はもちろん楽しかったけど、それまでの努力や過程が私は大切だと思いました。みんなが協力して歌ったこと、それが文化祭の醍醐味だと思います。練習でふざけたり真面目に歌わず、最優秀賞をとっても思い出にも残らないし、心にも何もない。ただ結果だけが残るそんな合唱はする必要がないと思う。だから過程が大切だと思います。私は練習も頑張ってできたので優秀賞は取れなかったけどとても心に残りました。

他にも先輩方の声は綺麗で、音程も取れていて、声量も出ていてすごいなと思いました。3年生は最初に校歌もやって、その後に2曲そしてまた最後にみんなでと4曲歌つていたのに声が下がらないのが凄いと思いました。私も来年先輩方のように綺麗な声を出していきたいです。

## ~3組~



## パートリーダーとして

合唱コンクールでは最初は音程も声量もうまくいかなかつた中で、自分はパートリーダーとしてどうしたら上手くなるのかを考えて、何回も何回も練習し工夫をすることができたと思います。テノールのみんなはしっかりと練習していて、本番は目立つミスはなく良かったと思います。ソプラノとアルトも声量という課題に一生懸命取り組んでくれてとてもよかったです。最優秀賞も優秀賞も取ることはできなかつたけど、全員が最善を尽くしてとても良い合唱だったと思います。1番最初でとても緊張していたけど、こんなにもできたのは凄いと思います。先輩たちの合唱を見て、来年は自分たちができなかつたところを改善し、最優秀賞を目指して頑張りたいです。

ゲストステージでは遊学館高校の演奏やダンスを見て、とてもすごいと思ったことや、中には中学3年生の1つ上の先輩がいることを考えると、半年であれだけできることがすごいなと思いました。一芸披露では自分と同じ学年の人気が盛り上げているのがとてもすごいなと思ったし、先輩の一芸披露が特に盛り上がっていてかっこよかったです。

初めての文化祭、合唱コンクールの1番最初で特に緊張したしとても大変だったけど、最後までやり切った1年3組はとても良かったし、来年はメンバーは変わるけど、最善を尽くして最優秀賞を取れるように頑張りたいです。

## ~4組~

### 仲間の大切さ

私がこの文化祭で学んだ事は仲間の大切さです。この合唱で最優秀賞を取れたのも1人じゃ絶対取れないし、競い合えたのも他のクラスも頑張ってくれたからだと思います。それに合唱コンクールの目的の「集団」としてのレベルアップ、「表現力」の獲得「目標達成のプロセス」の経験を全て達成できたと思うし、クラスや他のみんなとの仲も深まったと思いました。練習の時、みんなとても大きい声で歌っていて、自分も頑張ろうと思いました。練習から本番までたくさんの失敗を経験してきたけど、こんな良い形で終わって嬉しかったです。

文化祭を経験してこれまでただ楽しむだけだと思っていたけれど、友達との喜びや達成感を味わいながら楽しむものなんだなあと思いました。はじめての文化祭だったけど、うまくできてよかったです。

### 俺たちならまだまといける

パートリーダーになったときには不安でいっぱいでした。だけど、テノールのみんなが支えてくれて練習で指示したことをする行動してくれて練習時間が増えて、いっぱい細かいところまで練習しテノール、ソプラノ、アルトで1回通した時もできないところもあったけど、みんながあきらめず強い気持ちで戦ってくれたから最優秀賞が取れたと思いました。みんなが本番ギリギリまで頑張ってくれたからだと思いました。みんなの意見を聞き、良くなかったことを直したからこの結果が出たと思います。最後まであきらめず頑張ってくれたみんなに感謝します。あと先生方、特に泉先生、本川先生、教えてくださりありがとうございました。先生方がいっぱい意見を言ってくださったので本番でその成果を出し、良い結果を出せたと思います。ありがとうございました。文化祭でみんなと絆を深めあったので楽しかったです。1年生最高な思い出になりました。「俺たちならまだまといけるよな」名言を言えて嬉しかったです。ソプラノ、アルト、テノールのおかげで良い合唱になったと思います。

### 合唱で深めた絆

合唱コンクールで最優秀賞を取れてとてもうれしい。最初はふざける人もいればうまく歌えない時もあって、他のクラスの下を行くんじゃないかと不安だったけど、どんどん上達していく、極めつけには本川先生からうまいと言われ自信がついていった。僕自身も練習の時は音程が外れていると言われたし、自分のせいで負けるんじゃないかと思ってしまったけど、結果的に取れたので、クラスの中の一員として貢献できてよかったです。これまで引っ張ってくれたソプラノ、アルト、テノールのパートリーダー、指揮者、伴奏者、そして先生に、1年4組全員に感謝をしたい。

午後の部では、遊学館の演奏、踊りを見て、団結力と個人のスキルの高さがとても凄いものだなと思って、合唱にも使えるなと思い、来年の合唱も頑張ろうと思った。表彰式はいよいよという感じでとても楽しみだった。最初優秀賞の発表からで2組が呼ばれ、最優秀賞はもう無理だと思っていたのだけれど、なんと4組が呼ばれとても信じられなかった。今までの努力と絆が結ばれたようでとてもうれしかった。またこのクラスと半年位ともにすることになる。この合唱で深めた絆を忘れず精一杯頑張っていきたい。

